

定例記者会見（令和8年2月25日（水）12：00）会見場所：市政記者クラブ

## 1. 木屋川ダムの状況及び節水のお願いについて

（上下水道局総務課）

本日の定例記者会見は、上下水道局、総務部、市民部、総合政策部から4件となります。1件目は木屋川ダムの状況及び節水のお願いについてお知らせします。

令和7年11月からの少雨の影響を受けて、本市の水がめである木屋川ダムの貯水率は、約39%と平年の約77%と比較して大きく下回っています。

水不足は市民生活に重大な影響を及ぼします。

市民のみなさまには、「洗濯のまとめ洗い」「歯磨き・シャワーの際のこまめな蛇口の開け閉め」「トイレの大小レバーを使い分けて水を流す回数を少なくする」など節水へのご協力をお願いします。

なお、3月3日に下関市渇水対策本部を立ち上げる予定としており、市全庁的な節水の呼びかけを行ってまいりますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

この件については以上です。

## 2. 市役所の窓口受付時間(開庁時間)の変更について

(総務部職員課)

続いて、市役所の窓口受付時間(開庁時間)の変更についてのお知らせです。

現在、本市では、市役所の窓口に来庁された方に対応する受付時間を、原則として「午前8時30分から午後5時15分まで」としてありますが、令和8年6月1日から、これを1時間15分短縮し、「午前9時から午後4時30分まで」に変更いたします。

変更の背景としましては、現在の窓口受付時間は、職員の勤務状況と同一であるため、始業前の開庁準備や閉庁後の事務処理のために時間外勤務が常態化しているだけでなく、業務の見直しや情報共有を行う時間が確保できない状況となっております。

窓口受付時間の変更により生じる時間を有効に活用し、他の政策立案や業務改善の検討などに充てることで、より一層の市民サービスの質の向上を目指すとともに、職員の働き方改革につなげてまいります。

なお、本市では、各種証明書のコンビニ交付や各種申請手続きのオンライン化といった市役所に来庁することなく手続きができる環境づくりにも力を入れております。

今後も窓口手続きの効率化や申請手続きのオンライン化の拡充など、市民の皆様にとって、より便利で利用しやすい窓口となるよう取り組んでまいります。

この件については以上です。

### 3. 証明書コンビニ交付10円キャンペーンについて

(市民部市民サービス課)

続いて、先ほどの件に関連して、コンビニ交付サービスに係るキャンペーンのお知らせです。

現在、本市では全国のコンビニや一部店舗に設置されたマルチコピー機で、マイナンバーカードを使って、さまざまな証明書を取得できるコンビニ交付サービスを実施しております。

この度、さらなるコンビニ交付サービスの利用促進を目的に、令和8年4月1日から令和9年3月31日までの期間限定で、下関市の証明書の発行手数料を一律10円に引き下げるキャンペーンを行います。

発行できる証明書は、住民票の写し、印鑑登録証明書、所得課税証明書、戸籍謄本・抄本、戸籍の附票の写しです。

マイナンバーカードをお持ちの方は、これを機会にぜひ「早い、お得、便利」なコンビニ交付サービスを利用して下さい。

この件については以上です。

## 4. 『田舎暮らしの本』住みたい田舎ベストランキングの受賞について

(総合政策部共創イノベーション課)

続いて、宝島社による住みたい田舎ベストランキングにおいて、本市が2年連続「総合部門」「子育て世代部門」「シニア世代部門」の3部門で第1位を受賞しました。また、その記念として賞状と表彰盾が贈呈されましたので報告します。

さらに、エリア別のベストランキングの中国エリアにおいては、「総合部門」「子育て世代部門」「若者・単身世代部門」「シニア世代部門」すべての部門で第1位を受賞いたしました。

昨年から、引き続き、「子育て世代部門」で、第1位を獲得できた事に対して、大変うれしく思っています。子育て支援施策であるFor Kids For Future（フォーキッズフォーフューチャー）を中心として、きめ細やかな施策を実施してきたことが、評価されたと思っております。

一昨日23日には、民放テレビの昼間の番組において、本市が輝かしい成績を収めたことが放送されたと伺っております。

今後は、これらの受賞を市内外に広くPRし、さらなる移住者の増加につなげるとともに、来年以降もこの1位の座を堅持し、残る1部門においても第1位の獲得を目指してまいります。

本日の定例記者会見は以上です。